



## 荒川区登録無形文化財(工芸技術)

### もく はん が すり 木版画摺

保持者 まつ ぎき ひろ しげ 松崎浩繁 (町屋三丁目)

松崎さんは、父啓三郎氏(区指定無形文化財保持者)の下で修業をして技術を修得しました。図案を元に彫師が版木(墨板・色板)を彫り、摺師の松崎さんが墨板で輪郭線、色ごとにある色板で各色を重ね摺りして作品を仕上げます。懸紙やのし紙などの和紙製品、千社札交換会の千社札などを主に製作しています。